



honan net

利用マニュアル

生徒・保護者用



目次

honan net パソコン編

1	ご利用いただく前の準備	3
2	ログイン	3
3	各種機能説明	4
	(1) 自習利用時間の確認	
	(2) 行事予定	
	(3) 生徒登録情報	
	(4) ログアウト	
4	スケジュール管理（放課後学習受講生徒対象）	6
	(1) 本日の授業	
	(2) 月間スケジュール	
	(3) 指導レポート	

※スマートフォンからも同様の手続きで、アクセスすることが出来ます。

1 ご利用いただく前の準備

honan net 個人別アカウント・パスワードの用意

学校より下記用紙が配布されます。各個人のアカウント・パスワード、および honan net のログインページの URL が記載されています。アカウント・パスワードが無ければ honan net は利用できません。この用紙は大切に保管して下さい。また、紛失などの際には速やかに連絡してください。

◆生徒氏名	豊南 太郎
◆URL (WebStudio)	https://study.webst.jp/Sso/honanLogin.do
◆アカウント	abc123
◆パスワード	hona

2 ログイン

下記の URL より、honan net を開いてください。

URL <https://study.webst.jp/Sso/honanLogin.do>

ログイン画面が表示されたらアカウント・パスワードを入力して「ログイン」ボタンを押します。



3 各種機能説明

(1) 自習室利用時間を確認する

自習室の利用曜日・時間を確認することが出来ます。

ホーム画面、画面左のメニューの「月間出欠履歴」を押してください。



(2) 行事予定

行事予定を確認いたします。

ホーム画面、画面左のメニューの「行事予定」を押してください。

学校行事予定をカレンダーで確認することができます。



(3) 生徒登録情報

「生徒登録情報」をクリックすると登録内容が確認できます。
メールアドレスの登録や変更が必要な際に利用します。

生徒基本情報			
生徒情報	豊南 太郎	生徒登録日	2006年 02月 18日(水)
		生徒ID	システムコード
生徒種別	ハロー-e先生	学年	高校2年生
		性別	生年月日
備考①		管理区分	生徒管理コード
備考④		備考②	生徒請求区分
備考③		備考③	
問合せ日	未設定	媒体	問合せ種別
受付者			
入学日	未設定	転入日	退学日
転出日	未設定	授業開始日	進路決定日
講習会申込日	未設定	無料体験申込日	出身塾
備考		携帯番号	
		携帯メール	メールアドレス新規登録
		パソコンメール	メールアドレス新規登録

(4) ログアウト

終了する時はログアウトをクリックしてください。

The screenshot shows the STUDY LAB user interface. On the left is a sidebar menu with various options. The 'ログアウト' (Logout) option is highlighted with a red box. The main content area displays a list of menu items with their descriptions:

- ホーム: ホーム画面を表示する
- 学習管理: 学年を改めて單元別定着度診断を行います。
- Web診断: 診断結果を閲覧することができます。
- 課題授業: 今まで学習した全ての学習内容の課題を表示します。
- 学習履歴: 学習履歴を確認することができます。
- Web診断: 月別のWeb診断を一覧で確認することができます。
- 課題授業: 月別の課題内容を確認することができます。
- 学習履歴: 月別の学習履歴を一覧で確認することができます。
- Web診断: 学習予定の確認を行います。
- 課題授業: スタディラボからのメッセージを表示します。
- 学習履歴: 生徒登録情報の確認を行います。また、メールアドレスの変更等の作業を行うことができます。
- Web診断: コミュニケーションの管理を行うことができます。
- 課題授業: 他の学習メニューはこちらから
- 学習履歴: システムからログアウトを行います。

※オプション講座(個別指導など)を受講している生徒対象

4 スケジュール管理

(1) 本日の個別指導

「本日の授業」を押すと当日の STUDY LAB で予定されている授業予定が表示されます。

2009年 05月 27日(水) 授業内容		2009年 05月 26日(火) 授業内容		2009年 05月 28日(木) 授業内容	
指導者	たんげんべつまさぐり 単元別 数学	授業名		授業名	
性別	男性	時間	D限 (1500 ~ 1550)	時間	
学歴		授業形態	50分	授業形態	
指導者		授業内容	1-1 通常授業 高校1年生 前期数学基礎	授業内容	
性別	男性	授業名		授業名	
学歴	東京大学 文学部	時間	E限 (1700 ~ 1750)	時間	
指導者	23いんごどうじよ38 英単語 道場	授業形態	50分	授業形態	
性別	男性	授業内容	1-1 通常授業 高校1年生 英語(基礎)	授業内容	
学歴		授業名		授業名	
		時間	F限 (1800 ~ 1850)	時間	
		授業形態	25分	授業形態	
		授業内容	1-1 通常授業 高校1年生 英語前半25分	授業内容	

(2) 月間スケジュール

「月間スケジュール」を押すと当月の STUDY LAB で予定されている個別指導スケジュールが一覧で確認できます。月別で他の月間スケジュールも確認できます。

時間	曜日	1限目 08:30~10:20	2限目 10:30~11:20	3限目 11:30~12:20	4限目 12:30~13:20	5限目 13:30~14:20	6限目 14:30~15:20	7限目 15:30~16:20	8限目 16:30~17:20	9限目 17:30~18:20	10限目 18:30~19:20	11限目 19:30~20:20
7/11	日											
7/12	月											
7/13	火											
7/14	水											
7/15	木											
7/16	金											
7/17	土											
7/18	日											
7/19	月											
7/20	火											
7/21	水											
7/22	木											
7/23	金											

(3) 個別指導レポート

「コミュニケーション」をクリックするとスレッド一覧が表示されます。生徒別・教科別のカリキュラムが記載されています。

生徒コミュニケーション 2件 (1 / 1)		生徒コミュニケーション 題名
英語	指導レポート	英語 指導レポート(高2 豊南太郎)
数学	指導レポート	数学 指導レポート(高2 豊南太郎)

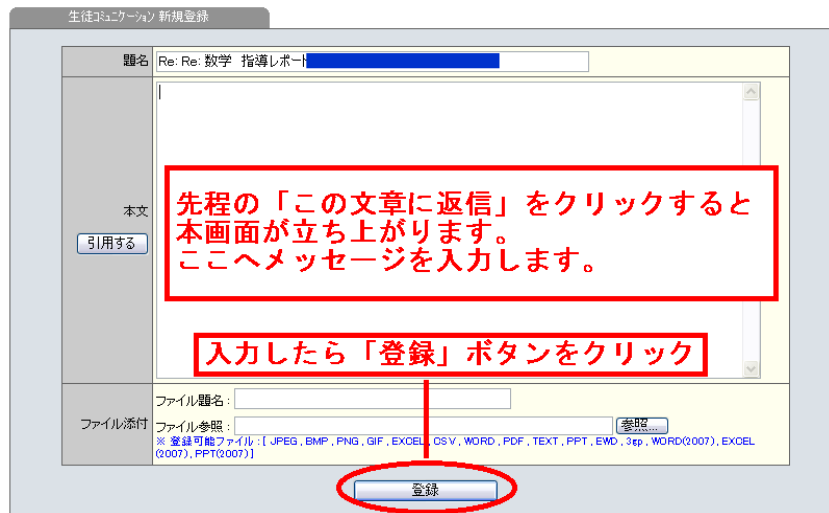
閲覧したい指導レポートを選択します。

英語 指導レポート	生徒コミュニケーション 題名
英語 指導レポート(高2 豊南太郎)	
<p>①受講目標： 大学受験を視野に、GMARCH合格レベルの能力習得を目指します</p> <p>②使用教材： 【コミュニケーション英語】 Power on2 WORKBOOK 【英語表現】 English Grammar26</p> <p>③進め方： 学校指導範囲に合わせて指導を行います。 授業内ではWORKBOOKを中心に、苦手個所を解説します。 特に、面談で苦手意識を持っていた『英文を自ら作れるようになること』をサポートします。</p> <p>☆第1回 WORKBOOK Lesson2 P20 ~ P23 内容：Excercisesを解きながら、重点ポイントを解説します。 宿題：Lesson2のPart1~3の【英文の確認】</p> <p>第2回 WORKBOOK Lesson3 P30 ~ P33 内容：Excercisesを解きながら、重点ポイントを解説します。 宿題：Lesson3のPart1~3の【英文の確認】</p>	

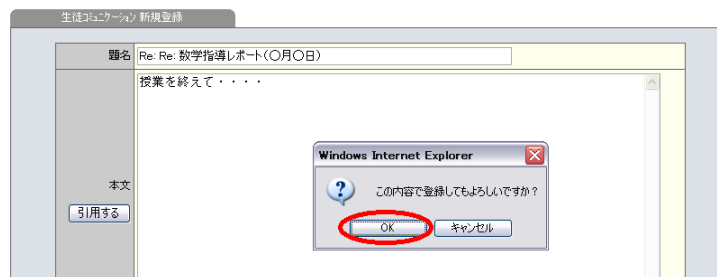
更に、授業毎に先生からの学習アドバイスや指導レポートが更新されます。

英語 指導レポート	生徒コミュニケーション 題名
英語 指導レポート(高2 豊南太郎)	
Rc 英語 指導レポート(高2 豊南太郎)	
<p>①教材名： Power On II</p> <p>②指導内容： 関係副詞、時制</p> <p>③所見： 宿題の確認を行いました。前回授業の内容はしっかりと理解できているようです。 本日は、関係副詞を中心に扱いましたが、和訳の仕方がまだ定着していませんでした。 そのため、先行詞と関係副詞節の範囲を考える練習を行いました。 また、時制の例題の分析では、下記を中心に解説しました。 (1)過去の一瞬(過去形)とその時にしていた最中の動作(過去進行形) (2)時の表現がfor~とsince~以外の、現在完了形 今回も so far (今のところ) (3)時と条件の副詞節は未来でも現在形を用いる (4)have gone to~とhave been to~の区別 まずは、ルールをしっかりと理解し、演習問題で定着を図りましょう。</p> <p>④本日の宿題：</p>	

先生の指導レポートに返信することができます。「この文章に返信」をクリックすると、メッセージの入力画面が表示されます。メッセージを入力して「登録」ボタンをクリックします。



確認画面で「OK」をクリックすると先生へのメッセージが登録できます。



先生とのコミュニケーションを密に取りながら、授業内容の理解・定着を図りましょう。